

2019年5月7日  
ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社

## UMI2 号投資事業有限責任組合の設立について

ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社（以下、「UMI」）は、本年4月25日をもって、60億円強の出資約束規模にて UMI2 号投資事業有限責任組合（以下、「UMI2 号ファンド」）の設立及び1次締切りを行いました。今後、100億円程度を目途に出資約束規模を拡充していく予定です。

日本の素材・化学産業は産業全体の約3分の1を占める大型産業であり、多くの日本発技術によるイノベーションが他の産業の発展を支えています。一方、成長に伴い多くの素材・化学企業が偏った収益構造となり、新たな事業の創出と収益構造の転換を迫られています。しかし、他の産業に比べて足の長い研究開発期間と、これらを支える資金、そして専門的知識を有する人材が不足しているため、ベンチャー、アカデミア、大企業等が有する将来有望な萌芽期の技術・事業の多くが最適なパートナーとマッチングされることなく埋もれてしまっている現状があります。こうした課題を踏まえ、UMI は2016年1月に最初の運営ファンドである UMI1 号投資事業有限責任組合（以下、「UMI1 号ファンド」）を立ち上げ、専門的な知見を有する投資チームを組成することで、特に素材・化学産業の事業化において課題となる製品開発から生産技術開発のステージに特化したハンズオン支援を実施してまいりました。この結果、UMI1 号ファンドでは300件を超える案件発掘を行った上、合計12社に投資し、2018年12月に新規組み入れを終了いたしました。

このような中、UMI 及び UMI1 号ファンドは、以上の取り組みをさらに発展的に継続する為、新たに UMI2 号ファンドを設立する事を決めました。引き続き、素材・化学産業のベンチャー、アカデミア、大企業が保有する優れた技術や新事業に着目し、これらの受け皿となって積極的な事業化の支援を行う、新事業創出プラットフォームとしての地位確立を目指します。さらに素材・化学分野に強い大学などのアカデミア関連機関や、幅広い様々な産業とも連携し、新事業と新事業を担う人材の育成を通じて、日本の技術力の強化と、世界に通用する産業構造の創出に貢献するベンチャーキャピタルファンドとなることを目指して参ります。

ここに、UMI2 号ファンドの設立に尽力下さった数多くの関係者の皆様に心より御礼申し上げますとともに、今後とも UMI をご支援頂きますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## UMI2 号投資事業有限責任組合

所在地 : 東京都中央区明石町 8 番 1 号  
業務執行組合員 : ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社  
組成 : 2019 年 4 月  
出資約束金額 : 6,010 百万円 (最大 10,010 百万円まで募集予定)  
組成目的 : 素材・化学産業のベンチャーへの投資及び育成  
出資者 : AGC 株式会社  
(一次締切時点) 宇部興産株式会社  
住友化学株式会社  
積水化学工業株式会社  
株式会社日本触媒  
三菱ケミカル株式会社  
出光興産株式会社  
昭和電線ホールディングス株式会社  
信越化学工業株式会社  
株式会社ダイセル  
凸版印刷株式会社  
株式会社三井住友銀行 (以上 12 社/順不同)

## ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社

本社所在地 : 東京都中央区明石町 8 番 1 号  
代表取締役 : 月丘 誠一  
設立 : 2015 年 10 月 6 日

UMI は「優れた素材・化学企業の育成を通して、日本の技術力を強化し、世界に通用する産業構造を醸成する」というビジョンの下、日本企業やアカデミアが保有する、将来の産業の礎となるような優れた素材・化学分野における新技術・事業への投資活動を行っています。

(本発表資料の報道機関のお問い合わせ先)

ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社 担当・木場/山本/谷 東京都中央区明石町 8 番 1 号聖路加タワー32F 電話 : 03-5148-5241 メール : info@umi.co.jp
--